

## 令和6年度第2回廃棄物減量等推進審議会（会議概要）

令和7年3月18日（火）  
鶴岡市ごみ焼却施設研修室

（午後2時）

### 1. 開 会

#### （審議会成立）

委員17名のうち現在10名の出席で委員の半数以上が出席しており、鶴岡市廃棄物減量等推進審議会条例第6条第2項の規定により会議開催が成立。

### 2. 報告事項

#### （1）鶴岡市ごみ焼却施設整備事業について

#### （2）スプレー缶等分別収集・処理事業の開始について

資料に基づき事務局説明

### <質疑応答>

#### 【委員】

ごみ焼却施設の運営はつるおかエコ・アース(株)ということですが、この会社はどこにあるのですか。どういう会社でどんなことをやっているのですか。

#### 【事務局】

建設工事から運営を一括で発注するという契約で、つるおかエコ・アース(株)については構成メンバーとして、日立造船やJVを組んだ企業、それらの関係会社が集まって、施設の運営や見学の対応などをしていただいております。

所在地については、ここが所在地になっております。

#### 【委員】

受注者の日立造船(株)・(株)佐藤工務・鶴岡建設(株)が3つ集まって、つるおかエコ・アース(株)を組織しているのですか。

#### 【事務局】

特別目的会社ということで、この施設を運営するための会社です。本社はここにあります。そして、構成メンバーは、日立造船(株)、今はカナデビア(株)という名前になっています。それから(株)佐藤工務、鶴岡建設(株)、(株)みちのくサービス、(株)東北サイエンスが構成会社となっており、出資割合は日立造船(株)が一番多いですが、それぞれが出資して作った会社です。

職員数は大体36名ほど、地元（居住者）の割合が3割くらいとなっております。

#### 【委員】

仕事の内容は、主なものはどういうことをするのですか。

**【事務局】**

計量から始まり誘導・案内、ごみをピットに入れて燃やす、それらのプラントの管理運営のすべてを担っています。

**【委員】**

それに関連する作業員というのは、この会社に属する社員ということですね。

**【事務局】**

作業員は36名ほどおります。

ただ会社の中で、若い人を入れて勉強ということで交代している部分はあります。

**【委員】**

わかりました。

あと、スプレー缶やライターは透明の袋に入れるということですが、この袋は各家庭にある透明な袋であれば何でもいいということですか。

**【事務局】**

透明な袋であれば構いません。

それから透明と言っておりますけれども、中身が見えればいい程度なので、必ずしも完全な透明でなくてもよく、煎餅の袋でもいいですし、空き袋をご利用いただいても構いません。

乳白色の袋でも、かなり中が見えるものもございますので、そういうものは積極的にご活用いただいて、資源を再利用いただければと思います。

**【委員】**

こうなるということ、もう広報していましたか。

**【事務局】**

1月から実施させていただき、火災件数も大幅に減り、かなりの量のスプレー缶・カセット式ガスボンベ・ライターが集まっている状態です。

### 3. 議 事

鶴岡市廃棄物減量等推進審議会条例第5条第3項及び第6条第1項の規定により、会長の代理で副会長を会議の議長とする。

(1) 次期一般廃棄物処理基本計画について

資料に基づき事務局説明

<質疑応答> 特になし

(2) 令和7年度鶴岡市一般廃棄物処理実施計画(案)について

(3) 令和7年度鶴岡市廃棄物行政の事業執行について

資料に基づき事務局説明

## <質疑応答>

### 【委員】

新しいごみ袋に地区と氏名を書く欄がありますが、地区と氏名は書いてもらうのですか。

### 【事務局】

従来の袋にもこのような欄を設けています。

(地区と氏名を) 書いている地域もありますし、書いていない地域もあります。半々くらいです。

この欄の使い方については、各町内会・自治会の考え方で運用しておりますので、地域の考え方を尊重する形で活用していただくということで、様式はこのような形とさせていただきます。

### 【委員】

半分ぐらいのエリアで書いていたところがあるということですか。

### 【事務局】

そうです。例えば藤島地域はほとんど書いているかと思います。

### 【委員】

市街地はほとんどないでしょう。

### 【事務局】

ごみ袋については、昔からの使い方の歴史がありますので、それを尊重し踏襲した形の様式で作っています。

### 【委員】

(記名は) 強制ではないということですか。

### 【事務局】

はい。

### 【委員】

(1) の資料の6ページの1人1日当たりの家庭系ごみの排出量について、目標達成にはあと17グラムの減量が必要と説明がありました。

1人1日17グラムとはどのぐらいの量ですか。

### 【事務局】

令和元年度からすると、大体50グラム減らさなければいけないということをおっしゃいますが、その50グラムというのが大体卵1個分になります。

17グラムですと、卵1個のさらに3分の1となります。

例えば割り箸で言うと、1～2本くらいを1日あたりで減らしていただくという

形になります。

**【委員】**

それは重量ですよ。ティッシュペーパー1箱は何グラムぐらいになるんですか。

**【事務局】**

1箱だと結構重いのと思いますが、例えば使い終わった箱を燃やさないで資源に出してもらうなど、ちょっとしたことでごみを減らすことはできますので、ご協力いただければと思います。

**【委員】**

頑張ればできる量ということですね。

もう一つ、20ページに不法投棄の防止に向け、看板やカメラを設置とありますが、防犯カメラを設置している例はあるのですか。ここに付けてほしいと言えば設置してくれるのですか。

**【事務局】**

去年は県から監視カメラの貸し出しという形で、三瀬地区の方で1ヶ月程度、不法投棄の監視ということで設置したところでは。

そして、ポイ捨ては防げたという形で評価してもらっているところでは。

**【委員】**

市の方でも、要望があればつけていく考えはあるということですか。

**【事務局】**

短期間ではありますけれども、要望があればつけていく形になると思います。

**【委員】**

ことが収まるまで、犯人が捕まるまでですか。

**【事務局】**

なかなかカメラをつけるというのは、こういう時代ですのでプライバシーなど色々な問題で難しいところがあります。

どうしてもお困りであれば短期間、ことが収まるまで啓発・啓蒙・注意喚起してもらうために、隠し撮りという形でなく目立つ形で、ここに監視カメラがあるということで皆さんから注意いただくという目的で、短期間の間設置させていただきます。犯人を捕まえるという目的ではないということをご承知おきいただければと思います。

ただ、家の玄関が映るから嫌だなどの話もありますので、設置をご要望いただいた場合、周りの方のご理解をいただければ検討させていただきます。

**【委員】**

新しいゴミ袋のサンプルについて、今までのゴミ袋の色を印刷に使ったというのは、とてもわかりやすくていいと思いました。

議事の（１）について、１人１日当たりの家庭系ごみの量が、県平均・全国平均よりも多いということで、他の市ではリサイクルしているごみの種類が多いという話がありましたが、他の市ではどのようなごみをリサイクルしているのかということと、それを鶴岡市でもやるとしたら分別を変えなければいけないのでとても大変だと思いますが、そういうことは可能なのでしょうか。可能なら、鶴岡市の１人１日当たりの家庭系ごみの量も減ると思います。

基本方針の取組の評価が○や◎で、鶴岡市のごみの取組はすごい頑張っている中で、それに合わせて市民も頑張らないといけないと思いました。その中で、サントリーグループと一緒に水平リサイクルという取組がありましたが、鶴岡市だけではなく他にも取り組んでいるところがあるのでしょうか。

いつも鶴岡市のLINEを利用して、ガスボンベの取組やごみの出し方を共有されていて、それによって事故が減ってきたのかなと思いました。皆さんも便利なのでご利用いただければと思います。

### 【事務局】

１人１日当たりの家庭系ごみの量が、県平均・全国平均よりも多いということで、他の市では他にもリサイクルしているものがあるのかということでしたが、他の市の取組みとしては、例えば剪定枝をリサイクルしています。

あとは今、国の方でプラスチック一括回収ということを進めています。今、もやすごみに洗面器などのプラスチック製品を入れているわけですが、そういったプラスチック製品についてもリサイクルするという取組みを行っている市町村もございます。

ただ本市の場合ですと、もやすごみのサンプル調査の結果から、もやすごみの約１割が食品ロス、約１割が古紙類、約１割がプラスチック製容器包装類ということですので、古紙類は資源回収に出していただければ、プラスチック製容器包装類はピンクの袋に入れていただければ、あと食品ロスはそもそも食べ物を食べきっていただければ、ごみの量は今よりもかなり減るのではないかなと思います。

今は 560 グラムぐらいですので、その３割が減っただけでも、国や県よりも下に行くという形になりますので、まずはそういったプラスチック製容器包装類、古紙類の資源化や食品ロスを出さないような啓発に努めていきたいと思います。

それから、サントリーグループとの水平リサイクルについて、県内でも、他の自治体で取り組んでいるところがあると伺っております。

### 【委員】

YouTube やLINE の活用もいいことだと思っています。

### 【委員】

ごみ袋の名前を書いている地区が半分ぐらいということでしたけども、いっそ全部なくしてはいかがでしょうか。

鶴岡市が合併して 10 何年も経っているのに、いまだに地域格差のような形に受け取られる部分もあります。

どうせ新しく作るのであれば、この機会に名前を書く欄は一切なくして、広告などに有効活用して、書いても書かなくてもいいのであればいっそなくしたほうがいいのではないかなと思いますがいかがでしょうか。

**【事務局】**

ご提案ありがとうございます。

やはり地域によってルールがありますので、欄は設けさせていただいて、運用はごみステーションを管理する町内会にお任せしたいと考えており、こちらの方から完全に消すというのは今のところできないかなと考えております。

**【委員】**

同じ町内会でも、書いている人書いていない人、様々です。それでも一括して持って行ってくれているのであれば、別になくても不自由はないということだと思います。それがないと不自由する人がいないのであれば、別に必要がないのではないかという考えです。

**【委員】**

そういう考え方もあるということでお伺いしますけども、市の方では即答はできないのかなと思います。

**【委員】**

今は何でも（価格が）上がっているでしょう。米なんか前の2倍です。

私の考えなのですけれども、こういうごみ袋一つとっても、企業とタイアップして広告みたいなものを設定すれば、その分ごみ袋が安くなると思います。そういう自治体はないですか。

要するに、少しでも市民が（ごみ袋を）安く手に入れられるような政策をしてもらいたいということが一つです。

何でも（価格が）上がっているから、ごみ袋を少しでも安くという発想を求めたいです。

**【事務局】**

今ご提案いただきましたとおり、令和7年度製作分から、有料広告をごみ袋に載せることにしております。

これはサンプルですので広告は載っていませんが、このイラストと文字の部分、ここに広告を載せるということです。

価格につきましては、周辺のすでに広告募集をしている自治体と同価格ということで、税込みで286,000円以上ということで、高い価格で申込みいただいた方の広告を載せるということでございます。

**【委員】**

ごみ袋の価格は下がらないのですか。

載せたものに対して、お金が市に入ってくるでしょう。

我々はごみ袋を買うわけです。

今、全部（価格が）上がっているから、もっと高い値段で（広告を）買ってもらって、それを皆さんに還元できるように（ごみ袋の価格を）下げてもらいたい。

**【事務局】**

286,000円を製作枚数で割り戻すとほとんど（変わらない）。

**【委員】**

もっと高い値段を設定すればいいのでは。

**【事務局 玉津課長】**

私たちも初めてのことで、あまり初めに高い値段をつけると（応募者が）いらっしやらないかなというのもありまして、今後、広告効果があるということが実証されましたら、徐々に高い設定をしていきたいと思えます。

**【委員】**

皆が使うものだから、皆が見るわけです。

もっと高い設定にして、（ごみ袋の価格を）下げるとするのは鶴岡市のイメージアップにもなる。そういう商機を持って、プランニングしていただきたい。

**【事務局】**

ありがとうございます。

できるだけ良い価格で売れるように頑張りたいと思えます。

#### 4. その他

- (1) 事業系ごみ処理手数料の適正化に関するアンケートについて  
資料に基づき事務局説明

<質疑応答> 特になし

#### 5. 閉会